

User's Manual

Model 735371

AQ6370 Viewer

インストールマニュアル

このユーザーズマニュアルは、AQ6360 用 /AQ6370 用 Viewer/AQ6370B 用 Viewer/AQ6370C 用 Viewer/AQ6370D 用 Viewer/AQ6373 用 Viewer/AQ6373B 用 Viewer/AQ6374 用 Viewer/AQ6375/AQ6375B/AQ6376/AQ6377 用 Viewer と OSA Viewer のインストール方法、起動方法について説明しています。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになったあとは、ご使用時にすぐにご覧になれるところに、大切に保管してください。


IM 735371-02/15

YOKOGAWA

IM 735371-02
15 版

梱包内容

下記のものが同梱されています。万一、お届けした品の間違いや品不足、または外観に異常が認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

- **CD-ROM**
以下のものが収納されています。
 - AQ6360 用 Viewer (CD-ROM が Edition 14 以降のとき収納)
 - AQ6370 用 Viewer
 - AQ6370B 用 Viewer (CD-ROM が Edition 5 以降のとき収納)
 - AQ6370C 用 Viewer (CD-ROM が Edition 7 以降のとき収納)
 - AQ6370D 用 Viewer (CD-ROM が Edition 9 以降のとき収納)
 - AQ6373 用 Viewer (CD-ROM が Edition 6 以降のとき収納)
 - AQ6373B 用 Viewer (CD-ROM が Edition 10 以降のとき収納)
 - AQ6374 用 Viewer (CD-ROM が Edition 13 以降のとき収納)
 - AQ6375/AQ6375B/AQ6376 用 Viewer (CD-ROM が Edition 12 以降のとき収納)
 - * 従来の AQ6375 用 Viewer は上記の Viewer に統合されました。
 - AQ6377 用 Viewer (CD-ROM が Edition 18 以降のとき収納)
 - OSA Viewer (CD-ROM が Edition 14 以降のとき収納)
 - AQ6370 本体ファームウェア用アップデーター
AQ6370 本体のファームウェアバージョンが「R02.01」より古いときに使用します。
 - AQ6380 本体ファームウェア用アップデーター
AQ6380 本体のファームウェアバージョンが「R01.01」より古いときに使用します。
 - AQ6370Viewer ユーザーズマニュアル
- **ライセンスシール 1 枚**
本ソフトウェアの起動時に、このライセンスシールに記載のライセンスコードを入力する必要があります。
- **AQ6370 Viewer インストールマニュアル (IM 735371-02 本書)**

ソフトウェア使用許諾書

インストール前に以下の使用許諾書をよくお読みいただき、同意いただける場合にインストールしてください。

お客様が本ソフトウェア使用許諾契約書（以下、「本契約」といいます）に合意することを条件として、横河電機株式会社および横河計測株式会社（以下、「当社」といいます）は、当該ソフトウェア製品（以下、「横河ソフトウェア」といいます）の使用権をお客様に許諾します。なお、当社は、横河ソフトウェアの使用権をお客様に許諾 するものであり、横河ソフトウェアを販売するものではありません。

製品：AQ6370Viewer
クライアント・ライセンス数：1

- 第 1 条（適用範囲）**
- 本契約は、当社がお客様に提供する横河ソフトウェア製品に適用するものとします。
 - 横河ソフトウェアは、それに含まれる一切の技術、アルゴリズム、およびプロセスを包含するものとします。
- 第 2 条（使用権の許諾）**
- お客様は、横河ソフトウェアについて、別途合意した使用料を対価として、前文に定めるクライアント・ライセンス数に対応する台数のコンピュータに限り使用できるものとし、当社は、お客様の自己使用を目的とした、非独占的かつ譲渡不能の使用権（以下「使用権」といいます）を許諾します。
仮想化された環境においては、クライアント・ライセンス数に対応する台数のクライアント・コンピュータ（物理的コンピュータであるか仮想コンピュータであるかにかかわらず）に限り使用権を許諾します。
 - お客様は、当社の書面による承諾なしに、横河ソフトウェアを第三者に頒布、転貸、複製、譲渡、質入、伝送もしくは再使用権を許諾しないものとします。
 - お客様は、バックアップ目的として一組のみ横河ソフトウェアを複製する以外は、横河ソフトウェアの全部または一部を複製しないものとします。また当該複製物の保管および管理については厳重な注意を払うものとします。
 - お客様は、いかなる理由においても横河ソフトウェアをダンプ、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングなどによるソースプログラムその他人間が読み取り可能な形式への変換もしくは複製または横河ソフトウェアの修正もしくは他の言語への翻訳など、提供された形式以外に改変しないものとします。また、当社は、別に同意しない限り、お客様にソースプログラムを提供しないものとします。
 - 横河ソフトウェアおよびそれらに含まれる一切の技術、アルゴリズム、およびプロセスなどのノウハウは、当社または当社に対し再使用許諾を含む使用許諾権を付与している第三者の固有財産であり、当社または当社に対し再使用許諾権を付与している第三者が権利を有しているものであり、お客様に権利の移転や譲渡を一切行うものではありません。
 - 当社は、横河ソフトウェアに保護の機構（コピープロテクト）を使用または付加することがあります。当該コピープロテクトを除去したり、除去を試みることは認められないものとします。
 - 横河ソフトウェアには、当社が第三者から再使用許諾を含む使用許諾権を付与されているソフトウェアプログラム（以下「第三者プログラム」とい、当社の関連会社が独自に製作・販売しているソフトウェアプログラムもこれに含ます）を含む場合があります。かかる第三者プログラムに関し、当社が当該第三者より本契約と異なる再使用許諾条件を受け入れている場合には、別途書面により通知される当該条件を遵守していただきます。
 - 横河ソフトウェア製品には、オープンソースソフトウェア（以下「OSS」といいます）を含む場合があります。OSS については、別途提示される条件が本条件に優先して適用されます。
- 第 3 条（特定用途に関する制限）**
- 横河ソフトウェアは、下記の各号を目的として、製作または頒布されるものではありません。
(a) 航空機の運行または船舶の航行や、これらを地上でサポートする機器の立案、設計、開発、保守、運用および使用されること。(b) 原子力施設の立案、設計、開発、建設、保守、運用および使用されること。(c) 核兵器、化学兵器または生物兵器の立案、設計、開発、保守、運用および使用されること。(d) 医療機器などの人身に直接関わるような状況下で使用されることを目的に立案、設計、開発、保守、運用および使用されること。
 - お客様が前項の目的で横河ソフトウェアを使用する場合には、当社は当該使用により発生するいかなる請求および損害に対しても責任を負わないものとし、お客様は、お客様の責任においてこれを解決するものとし、当社を免責するものとします。

- 第 4 条（保証）**
- 横河ソフトウェアは、当該製品完成時または出荷時の現状のままでお客様に提供されるものとし、お客様は、これに合意するものとします。横河ソフトウェアの記録媒体に破損、損傷が発見された場合は、開封後 7 日間に限り無償で交換をいたします（お客様の費用で当社の指定するサービス拠点に当該ソフトウェア製品の記憶媒体を送付していただくものとします）が、いかなる場合であっても横河ソフトウェアに瑕疵のないこと、的確性、正確性、信頼性もしくは最新性などの品質上または 性能上の明示または黙示の保証をするものではありません。また、横河ソフトウェアが他のソフトウェアとの間で不整合、相互干渉などの影響のないことを保証するものでもありません。
 - 前項の規定に関わらず、横河ソフトウェアに第三者プログラムが存在する場合の保証期間、保証条件については、かかるプログラムの供給者の定めるところによるものとします。
 - 当社は、自己の判断により必要と認めた場合、横河ソフトウェアに関するレビジョンアップおよびバージョンアップ（以下、アップデートサービスといいます）を実施することがあります。
 - 前項の定めにも拘らず、当社は、いかなる場合であってもお客様により改変または修正された横河ソフトウェアに関するアップデートサービスについては、第三者により改変・修正された場合を含め、一切対応しないものとします。

- 第 5 条（特許権、著作権の侵害に関する損害賠償責任）**
- お客様は、横河ソフトウェアについて、第三者から特許権、商標権、著作権その他の権利に基づき使用の差し止め、損害賠償請求などが行われた場合は、書面にて速やかに請求の内容を当社に通知するものとします。
 - 前項の請求などが当社の責に帰すべき事由による場合は、その防御および和解交渉について、お客様から当社に防御、交渉に必要なすべての権限を与えていただき、かつ必要な情報および援助をいただくことを条件に、当社は自己の費用負担で当該請求などの防御および交渉を行い、前項記載の第三者に対して最終的に認められた責任を負うものとします。
 - 当社は第 1 項における請求またはその恐れがあると判断した場合は、当社の選択により、当社の費用で下記のいずれかの処置を取るものとします。
(a) 正当な権利を有する者からかかる横河ソフトウェアの使用を継続する権利を取得する。(b) 第三者の権利の侵害を回避できるようなソフトウェア製品と交換する。(c) 第三者の権利を侵害しないようにかかる横河ソフトウェアを改造する。

- 前項各号の処置がとれない場合、当社は、お客様から当社にお支払い頂いた第 2 条第 1 項に定める使用料の対価を限度として損害を賠償するものとします。
- 本条にかかわらず、第三者プログラムまたは OSS に起因する請求等については別途提示される条件が優先します。

- 第 6 条（責任の制限）**
- 本契約に基づいて当社がお客様に提供した横河ソフトウェアによって、当社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、本契約の規定に従って対応するものとしますが、いかなる場合においても、派生損害、結果損害、その他の間接損害（営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の喪失などによる損害その他）については一切責任を負わないものとし、かつ当社の損害賠償責任は、かかる横河ソフトウェアについてお客様からお支払いを受けた第 2 条第 1 項に定める使用料の対価を限度とします。なお、当社が納入した製品をお客様が当社の書面による事前の承諾なく改造、改変、他のソフトウェアとの結合を行い、またはその他基本仕様書または機能仕様書との相違を生ぜしめた場合は、当社は一部または全ての責任を免れることができるものとします。

- 第 7 条（輸出規制）**
- お客様は、事前に当社の同意を得た場合を除き、横河ソフトウェアを、直接、間接を問わず輸出または他国に伝送しないものとします。

- 第 8 条（本契約の期間）**
- 本契約は、お客様が横河ソフトウェアを受領した日から、契約解除されない限り、お客様または当社が相手方に対し、1 ヶ月前に書面による通知によって当該ソフトウエア製品の使用を終了させるまで、またはお客様の横河ソフトウェアの使用終了時まで、有効とします。

- 第 9 条（使用の差止め）**
- 横河ソフトウェアの使用許諾後といえども、使用環境の変化または許諾時には見出せなかった不適切な環境条件が見られる場合、その他横河ソフトウェアを使用するに著しく不適切であると当社が判断した場合には、当社はお客様に対して当該使用を差止めることができるものとします。

- 第 10 条（解除）**
- 当社は、お客様が本契約に違反した場合には、何ら催告を要することなく通知をもって本契約を解除できます。ただし、本契約終了または解除後といえども第 5 条、第 6 条ならびに第 11 条は効力を有するものとします。

- 第 11 条（管轄裁判所）**
- 本契約に関して生じた紛争、疑義については、両者誠意を持って協議解決するものとします。ただし、一方当事者が他方当事者に協議解決をしい旨の通知後 90 日以内に両当事者間で協議が整わない場合は東京地方裁判所（本庁）を第一審の専属的管轄裁判所とします。

- 第 12 条（契約の変更）**
- 当社は、本契約の内容、本製品の内容、横河ソフトウェアの仕様、関連契約に基づくサポートその他関連するサービスの内容を当社独自の判断において変更できるものとします。

Viewer のインストール

CD-ROM 内には光スペクトラムアナライザの機種に対応した Viewer がそれぞれ入っています。

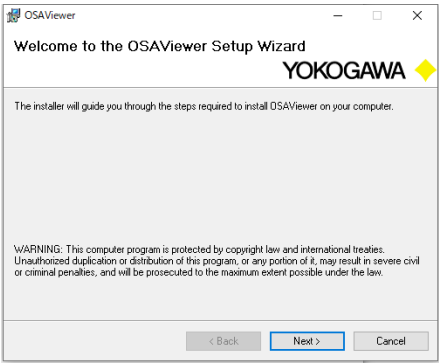
自動的に起動されるインストールツールから、インストールする Viewer を選択してください。インストールツールが自動的に起動されない場合は、CD 内の Autorun.exe を起動してください。

- AQ6360 用 Viewer をインストールする場合：AQ6360 Viewer
 - AQ6370 用 Viewer をインストールする場合：AQ6370 Viewer
 - AQ6370B 用 Viewer をインストールする場合：AQ6370B Viewer
 - AQ6370C 用 Viewer をインストールする場合：AQ6370C Viewer
 - AQ6370D 用 Viewer をインストールする場合：AQ6370D Viewer
 - AQ6373 用 Viewer をインストールする場合：AQ6373 Viewer
 - AQ6373B 用 Viewer をインストールする場合：¥AQ6373B Viewer
 - AQ6374 用 Viewer をインストールする場合：AQ6374 Viewer
 - AQ6375/AQ6375B/AQ6376 用 Viewer をインストールする場合：AQ6375&76 Viewer
 - AQ6377 用 Viewer をインストールする場合：AQ6377 Viewer
 - OSA Viewer をインストールする場合：OSA Viewer
- AQ6380/AQ6370E/AQ6373E/AQ6374E/AQ6375E/AQ6376E 用の Viewer ソフトウェアをご利用いただく場合は、OSA Viewer をインストールしてください。OSA Viewer の起動メニューから AQ6380/AQ6370E/AQ6373E/AQ6374E/AQ6375E/AQ6376E 用の Viewer ソフトウェアを起動することができます。

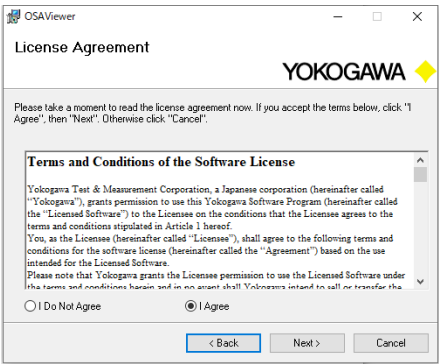
以下は、Windows 10 でインストールするときの操作です。

OSA Viewer を例に説明します。そのほかの Viewer の場合は、文中の「OSA」を「AQ6360」/「AQ6370」/「AQ6370B」/「AQ6370C」/「AQ6370D」/「AQ6373」/「AQ6373B」/「AQ6374」/「AQ6375/AQ6375B/AQ6376」/「AQ6377」に読み替えてください。

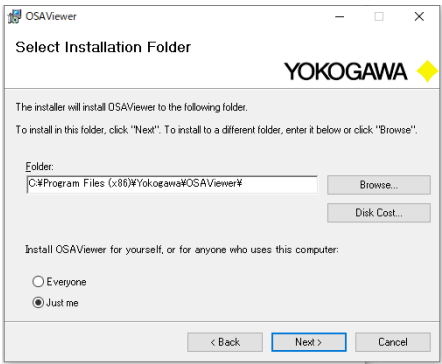
- PC 本体の電源を入れ、Windows を立ち上げた状態にします。
すでに OSA Viewer がインストールされている場合は、アンインストールしてください。
- AQ6370 Viewer のディスクを CD-ROM ドライブにセットします。
インストールツールが自動的に起動されます。
- OSA Viewer を選択し、**Select** ボタンをクリックします。インストールが開始されます。
- Next** ボタンをクリックします。



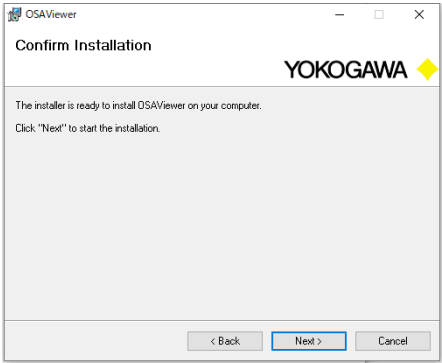
- 使用許諾契約をよくお読みいただき、同意されるときは、**I Agree** オプションボタンをクリックしたのち、**Next** ボタンをクリックします。



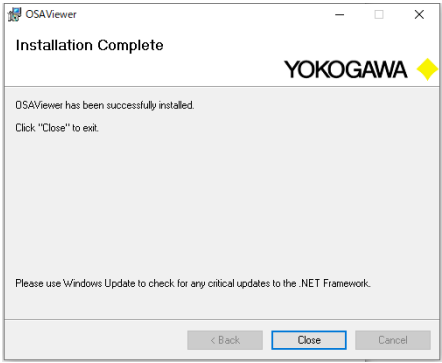
6. インストール先のフォルダ選択画面でドライブ/フォルダを選択し、**Next** ボタンをクリックします。
下図のようなインストール先設定画面が表示されます。
インストール先のデフォルトは「C:¥Program Files¥Yokogawa¥」です。



7. インストール先確認確認画面で、**Next** ボタンをクリックします。
ソフトウェアのインストールが実行されます。インストール中は、画面にプログレス（進行状況）バーが表示されます。



8. **Close** ボタンをクリックして、インストールを終了します。
Windows のスタート>プログラムに Yokogawa > OSA Viewer が追加されるとともに、デスクトップ上に「OSA Viewer」ショートカットアイコンが作成されます。

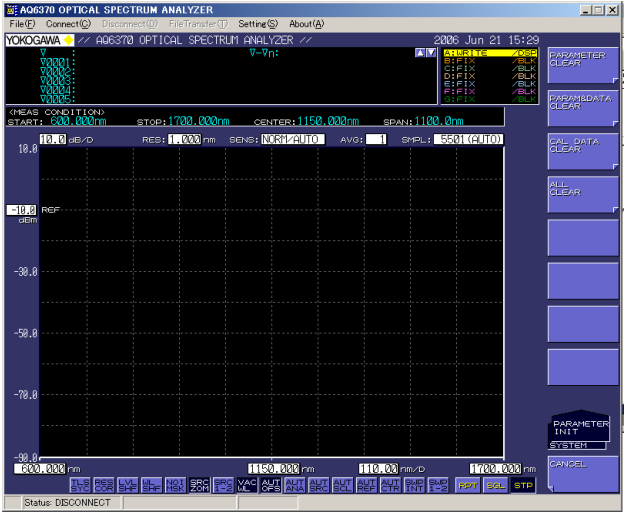


ソフトウェアの起動

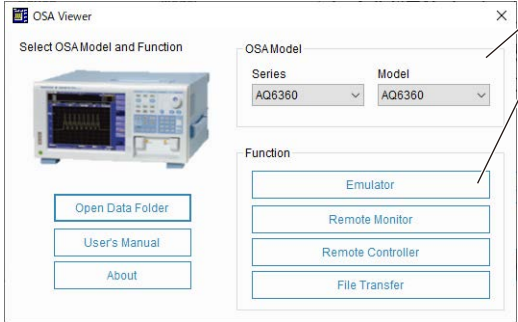
AQ6370 用 Viewer の画面を例に説明します。
Windows のスタートメニューからプログラム > Yokogawa > AQ6370 Viewer (AQ6360 Viewer/AQ6370B Viewer/AQ6373C Viewer/AQ6373 Viewer/AQ6373B Viewer/AQ6374 Viewer/AQ6375&76Viewer/AQ6377 Viewer/OSAViewer) を選択するか、デスクトップ上の「AQ6370 Viewer」(「AQ6360 Viewer」/「AQ6370B Viewer」/「AQ6370C Viewer」/「AQ6370DViewer」/「AQ6373 Viewer」/「AQ6373B Viewer」/「AQ6374 Viewer」/「AQ6375&76 Viewer」/「OSA Viewer」/「AQ6377 Viewer」) ショートカットアイコンをダブルクリックします。ソフトウェアが起動すると、下図のようなメイン画面が表示されます。

OSA Viewer 以外

起動直後は、前回終了時の画面が表示されます。



OSA Viewer



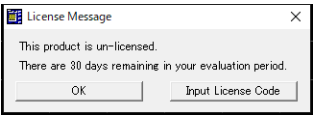
Viewer ソフトウェア

ライセンス認証前の試用期間は、ボタンの横にアイコンが表示されています。このアイコンをクリックするとライセンス状態を確認できます。試用期間が終了した場合は後述の操作でライセンスの認証を受けてください。

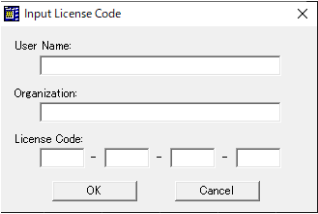


● ライセンス認証について

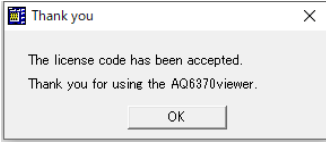
初回起動時は、下図のライセンス確認画面が表示されます。
OSA Viewer では、Viewer ソフトウェアを起動したときに表示されます。



ライセンス確認画面で Input License code ボタンをクリックし、表示される下図のライセンス入力画面で、User Name、Organization(入力は任意)、およびライセンスコードを入力します。ライセンスコードは、付属の CD ケースまたはライセンスシールに記載されています。



ライセンスが認証されると、下図のメッセージが表示されるので、OK ボタンをクリックするとメイン画面が表示されます。



Note

ライセンスコードが間違っている場合は、エラーメッセージが表示されます。この場合は、OK ボタンをクリックしたのち、ライセンス入力画面でライセンスコードを再入力してください。

ソフトウェアの終了

ウィンドウのメインメニューの File > Exit を選択します。

ファームウェアのアップデート

AQ6370 と AQ6380 は、本体のファームウェアのアップデートが必要な場合があります。
AQ6360/AQ6370B/AQ6370C/AQ6370D/AQ6370E/AQ6373/AQ6373B/AQ6373E/AQ6374/AQ6374E/AQ6375/AQ6375B/AQ6375E/AQ6376/AQ6376E/AQ6377 は、アップデートが不要です。バージョンに関係なく接続可能です。

アップデートが必要な AQ6370 本体

AQ6370 本体のファームウェアバージョンが「R02.01」より古い場合は、付属の CD-ROM の ¥UPDATEFILE ¥AQ6370 フォルダ内にある UPDATE フォルダにある AQ6370 本体ファームウェア用アップデーターでファームウェアをアップデートしてください。リモートコントロールモードおよびファイル転送モードで接続可能な AQ6370 本体は、ファームウェアバージョンが「R02.01」以降のものです。
すでに AQ6370 本体のファームウェアバージョンが「R02.01」以降であるときは、アップデート作業をしないでください。

アップデート方法 (AQ6370)

1. 付属の CD-ROM と USB メモリを PC にセットします。
2. CD-ROM 内の UPDATE フォルダを USB メモリにコピーします。
3. USB メモリを AQ6370 本体にセットします。
4. AQ6370 光スペクトラムアナライザユーザーズマニュアル (IM 735301-01) の「10.1 ファームウェアのバージョンアップ」に記載の操作に従って、ファームウェアをアップデートします。

アップデートが必要な AQ6380 本体

AQ6380 本体のファームウェアバージョンが「R01.01」より古い場合は、付属の CDROM の ¥UPDATEFILE ¥AQ6380 フォルダ内にある UPDATE フォルダにある AQ6380 本体ファームウェア用アップデーターでファームウェアをアップデートしてください。リモートコントロールモードおよびファイル転送モードで接続可能な AQ6380 本体は、ファームウェアバージョンが「R01.02」以降のものです。

アップデート方法 (AQ6380)

1. 付属の CD-ROM と USB メモリを PC にセットします。
2. CD-ROM 内の UPDATE フォルダを USB メモリにコピーします。
3. USB メモリを AQ6380 本体にセットします。
4. AQ6380 光スペクトラムアナライザスタートガイド (IM AQ6380-02JA) の「5.3 ファームウェアのアップデート」に記載の操作に従って、ファームウェアをアップデートします。